

平成24年度林業公社長期収支シミュレーションについて

1 基本事項

この収支予測は、分収林契約面積17,805haのうち、事業(植栽、森林整備)を実施した経営面積14,774haについて、平成23年度までの実績及び平成24年度から事業が完了する88年度までの65年間の事業計画に基づき、木材収入により公庫及び県借入金返済を試算した。

2 試算条件

(1)面積

経営面積14,774haから、岩石地、崩壊地等の除地783ha、木材価格が低いトウヒ、広葉樹等422haを除いた13,569haを対象面積とした。

計算に当たっては、災害、病虫獣害、生育不良等による減少分を見込み、面積を2割減とした。

(2)対象樹種

一般的に利用され、一定以上の木材価格が見込めるスギ、ヒノキ、アカマツ、カラマツを対象とした。

(3)木材生産区分

公道、林道等からの距離により、木材生産経費が大きく異なるため、距離に応じ3段階に区分した。

公道等からの距離…区分Ⅰ:200m以内、区分Ⅱ:200m超～500m以内、区分Ⅲ:500m超

○樹種別木材生産区分面積

単位:ha

契約面積	経営面積	除地	樹種	区分Ⅰ	区分Ⅱ	区分Ⅲ	対象面積
17,805	14,774	783	スギ	866	1,008	344	2,218
			ヒノキ	1,837	2,344	1,501	5,683
			アカマツ	540	693	201	1,434
			カラマツ	2,231	1,371	632	4,234
			その他		422		13,569

(4)補助金及び借入金の充当

補助金…森林整備は7割補助、つる切は非補助とした。

事業費…補助残の9割を公庫資金、1割を県借入金とした

管理費…全額を県借入金とした

(5)返済条件

公庫資金…期間40年、利率 補助1.16%、非補助1.57%、据置期間25年、元利均等15年償還

最終償還 平成82年

県資金…期間50年、無利子(据置期間50年、一括償還)、最終償還 平成98年

平成89年以降償還分は、償還残とした。

(6)木材価格等

木材価格は、「長野県の木材市況」の小丸太、中丸太の平成23年1月～12月の平均価格を使用した。

労務単価は、平成23年度普通作業員単価 13,200円/人・日を用いた。

区分/樹種	単位	スギ	ヒノキ	アカマツ	カラマツ
径12cm～	円/m3	6,800	8,600	3,900	9,300
径18cm～	円/m3	10,200	20,100	—	—
径24cm～	円/m3	12,100	20,900	9,500	12,800

平成23年長野県木材市況による(長野県林務部資料)

3 事業条件

(1)木材生産区分Ⅰ

区分/樹種	単位	スギ	ヒノキ	アカマツ	カラマツ	
間伐Ⅰ(保育間伐)	林齢	25年	25年	25年	25年	
	事業単価	円/ha	179,900	220,300	220,300	144,600
間伐Ⅱ(収入間伐)	林齢	35年	35年	—	35年	
	事業単価	円/ha	168,000	560,000	—	56,000
	伐採材積	m3/ha	30	100	—	10
間伐Ⅲ(収入間伐)	林齢	50年	50年	40年	50年	
	事業単価	円/ha	392,000	280,000	74,000	280,000
	伐採材積	m3/ha	70	50	10	50
間伐Ⅳ(収入間伐)	林齢	60年	65年	60年	60年	
	事業単価	円/ha	470,000	211,500	100,000	198,000
	伐採材積	m3/ha	100	45	20	45
皆伐	林齢	70年	80年	70年	70年	
	事業単価	円/ha	2,397,000	1,974,000	2,100,000	1,496,000
	伐採材積	m3/ha	510	420	420	340
素材生産量	m3/ha	417	339	339	275	

(2)木材生産区分Ⅱ

区分/樹種	単位	スギ	ヒノキ	アカマツ	カラマツ	
間伐Ⅰ(保育間伐)	林齢	25年	25年	25年	25年	
	事業単価	円/ha	179,900	220,300	220,300	144,600
間伐Ⅱ(収入間伐)	林齢	35年	35年	—	35年	
	事業単価	円/ha	240,000	800,000	—	80,000
	伐採材積	m3/ha	30	100	—	10
間伐Ⅲ(収入間伐)	林齢	50年	50年	40年	50年	
	事業単価	円/ha	560,000	400,000	106,000	400,000
	伐採材積	m3/ha	70	50	10	50
間伐Ⅳ(収入間伐)	林齢	60年	65年	60年	60年	
	事業単価	円/ha	804,000	402,000	177,500	378,000
	伐採材積	m3/ha	120	60	25	60
皆伐	林齢	70年	80年	70年	70年	
	事業単価	円/ha	3,037,300	2,462,000	2,609,300	1,836,000
	伐採材積	m3/ha	453	368	368	291
素材生産量	m3/ha	370	297	297	235	

(3)木材生産区分Ⅲ

区分/樹種	単位	スギ	ヒノキ	アカマツ	カラマツ	
間伐Ⅰ(保育間伐)	林齢	25年	25年	25年	25年	
	事業単価	円/ha	179,900	220,300	220,300	144,600
間伐Ⅱ(収入間伐)	林齢	35年	35年	—	35年	
	事業単価	円/ha	312,000	1,040,000	—	104,000
	伐採材積	m3/ha	30	100	—	10
間伐Ⅲ(収入間伐)	林齢	50年	50年	40年	50年	
	事業単価	円/ha	728,000	520,000	137,000	520,000
	伐採材積	m3/ha	70	50	10	50
間伐Ⅳ(収入間伐)	林齢	60年	65年	60年	60年	
	事業単価	円/ha	1,664,000	936,000	479,500	780,000
	伐採材積	m3/ha	160	90	35	75
皆伐	林齢	70年	80年	70年	70年	
	事業単価	円/ha	2,958,000	2,283,800	2,441,300	1,991,400
	伐採材積	m3/ha	340	263	263	243
素材生産量	m3/ha	278	212	212	196	

4 試算結果

木材価格の下降及び労務単価の上昇により、償還に充てる木材収入が約66億円不足し、平成88年度末には、県償還金の残41億円と合わせ、約107億円の債務が残ることとなった。

(参考)木材生産区分の考え方

